

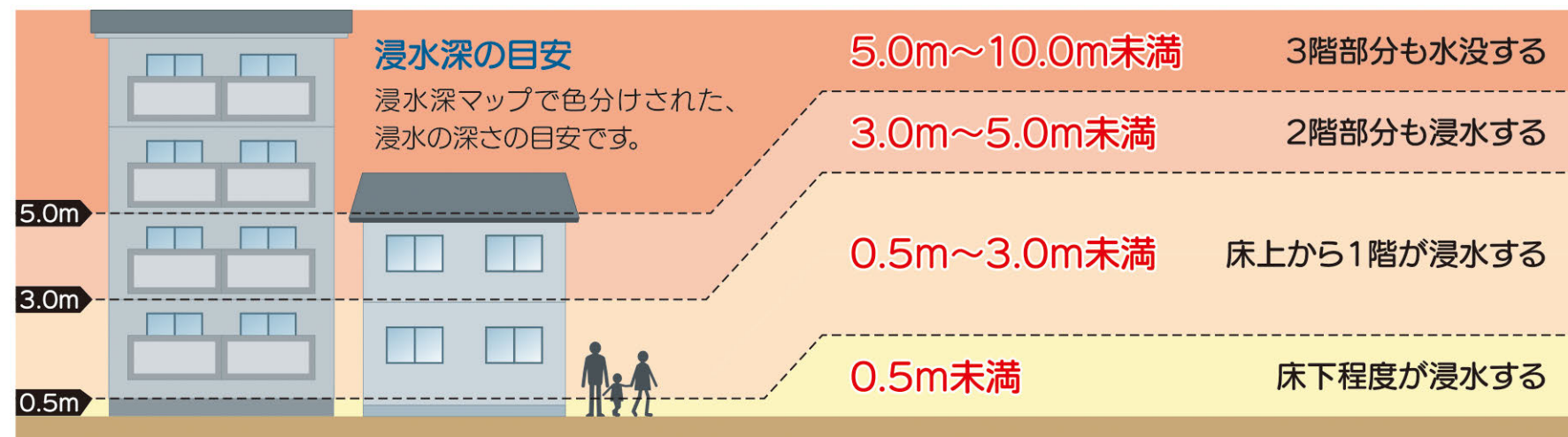
洪水・土砂災害ハザードマップについて

- この洪水・土砂災害ハザードマップに示す浸水想定区域は、平成27年の水防法改正に伴い、福岡県が実施した河川の流域で想定される最大規模の降雨が発生した場合の、浸水想定区域の解析結果を掲載しています。
- このハザードマップに示す浸水想定区域は、ひとつの解析結果ですので、浸水の着色がない場所でも浸水が発生する可能性や、水深が実際の浸水深と異なる場合がありますので、十分注意してください。

遠賀川 日之出橋上流域の 12時間総雨量592mm	汐入川 遠賀川流域の 24時間総雨量720mm
後水川 遠賀川流域の 24時間総雨量720mm	江川 遠賀川流域の 24時間総雨量720mm

浸水深マップ

洪水時に浸水する水の深さを4段階で示したマップです。



浸水継続時間マップ

洪水時の浸水深が50cmを超えてから、再び水が引いて50cm以下になるまでの時間を4段階で示したマップです。継続時間の長い浸水域では、避難生活が困難となるため、浸水前の立退き避難(水平避難)が必要となります。

家屋倒壊等氾濫想定区域

家屋倒壊等氾濫想定区域は河川の氾濫や河岸侵食により、家屋の倒壊・流失等の危険性がある区域の目安を示すものです。この区域は早期の立ち退き避難(水平避難)が必要となります。

氾濫流 河川からあふれ出た水の流れにより、家屋が倒壊・流失するおそれがある範囲です。(町内には指定されていません)

河岸侵食 増水した河川の激しい流れによって河岸が削られることにより、家屋が倒壊・流失するおそれがある範囲です。

土砂災害(特別)警戒区域

土砂災害警戒区域

土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域です。

土砂災害特別警戒区域

土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域です。

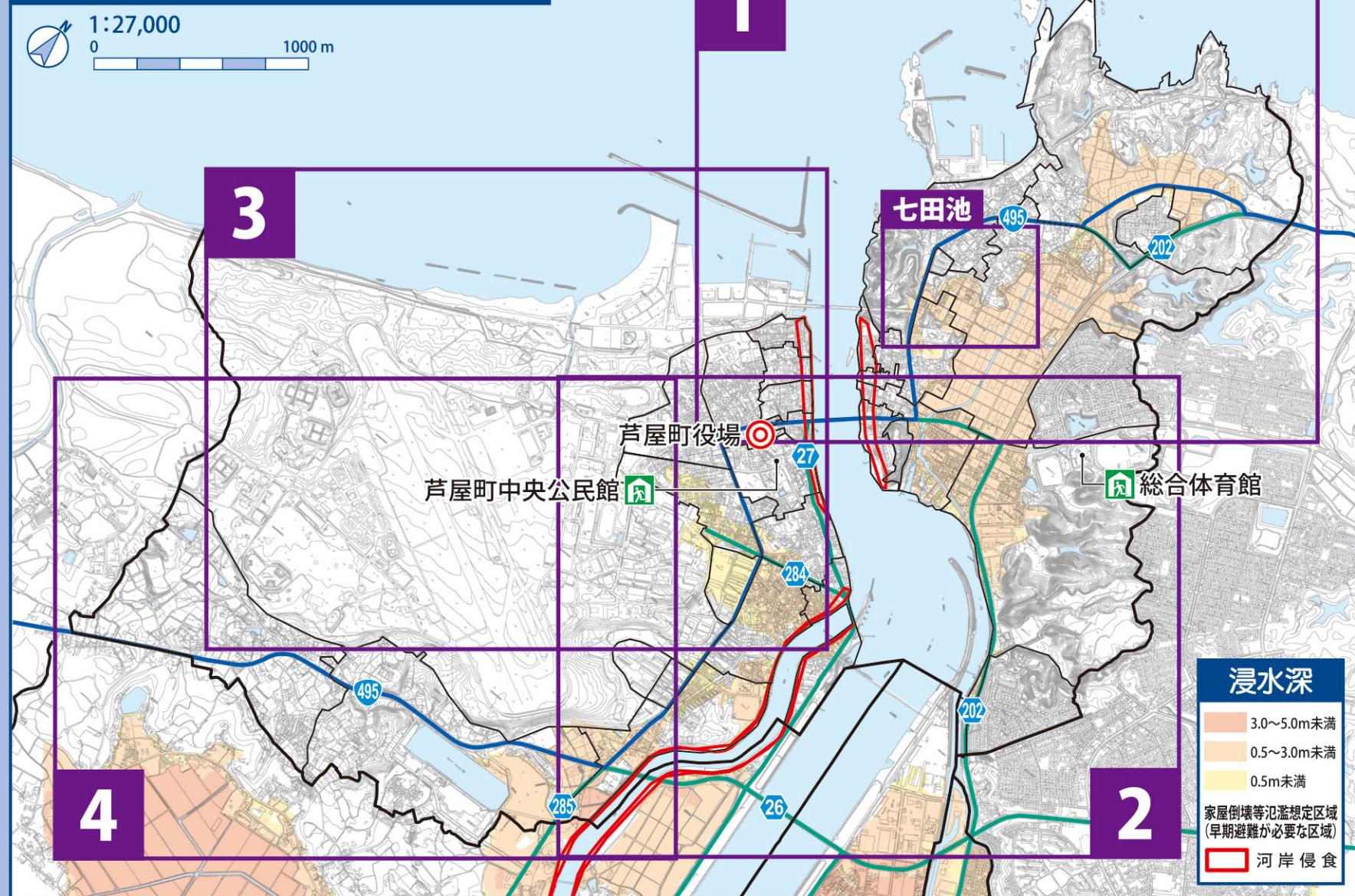
各種避難施設

指定避難所 ……災害により住家が損壊した場合等に、一時的に生活する施設です。

指定緊急避難場所 ……災害から緊急的に避難するための場所です。

※指定避難所・指定緊急避難場所は災害の種類によって利用できる施設が変わります。マップ上の表示(洪水時使用不可、土砂災害時使用不可)や巻末の一覧表で確認しておきましょう。

洪水浸水深マップ(索引図)



浸水深継続時間マップ

